

第 58 回「カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル
(Cannes Lions International Festival of Creativity 2011)」にて
PR 部門で銅賞を受賞

電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社（電通 Y&R/ 本社：東京都港区 代表取締役社長：姉帯幸雄）の担当しました作品「TOKYO MARATHON SPECIAL BANANA」（東京マラソン専用バナナ）が、第 58 回カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル、PR 部門の銅賞を受賞いたしました。

第58回「カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル」は、6月19日から25日、フランスのカンヌで開催されました。本年の同広告祭は、プロモ&アクティベーション、PR、ダイレクト、ラジオ、アウトドア、メディア、プレス、サイバー、デザイン、フィルム、フィルム・クラフト、チタニウム&インテグレートッド、そして本年度新設されたクリエイティブ・エフェクティブネスの全13部門があり、58回目を迎えた今回は、90の国と地域から総数28,800点のエントリーがありました。

受賞作に関する詳細は下記の通りです。

記

<PR 部門 銅賞>

広告主： 株式会社ドール

商品名： スポーツバナナ・ラカタン

受賞作品名：「TOKYO MARATHON SPECIAL BANANA」（東京マラソン専用バナナ）



■スタッフリスト：

プランナー・プロデューサー：布施優樹
PRプランナー：林慈郎
アカウントスーパーバイザー：後藤直子
アカウントディレクター：山川正一
ディレクター：高橋俊樹

■カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバルについて

カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル (Cannes Lions International Festival of Creativity 2011) は、カンヌ国際映画祭の一部として劇場広告映画のコンクールからスタートし、1954年からは独立して開催されている。規模の大きさ、審査員構成、入賞作品のレベルの高さなどから、数ある国際広告賞の中でも特に高い評価を得ている。

■ 電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社について

電通ヤング・アンド・ルビカム㈱は、1981年に日本の電通と米国の広告会社ヤング・アンド・ルビカムの合弁で設立されたグローバルな総合広告代理店です。世界90カ国、186のY&Rオフィスとの連携で、グローバルなエージェンシー・サービスを展開しています。

この件に関するお問い合わせ先：
電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社
営業戦略室・飯島、水落
電話：03-5404-9146
E-mail: yasuhiro_iijima@dyr.jp
katsumi_mizuochi@dyr.jp